

先月は外耳炎がどのような病気なのか紹介しました。
 今月は年齢別の罹患率や罹患率の高い犬種、そして予防方法について詳しく見てみましょう。

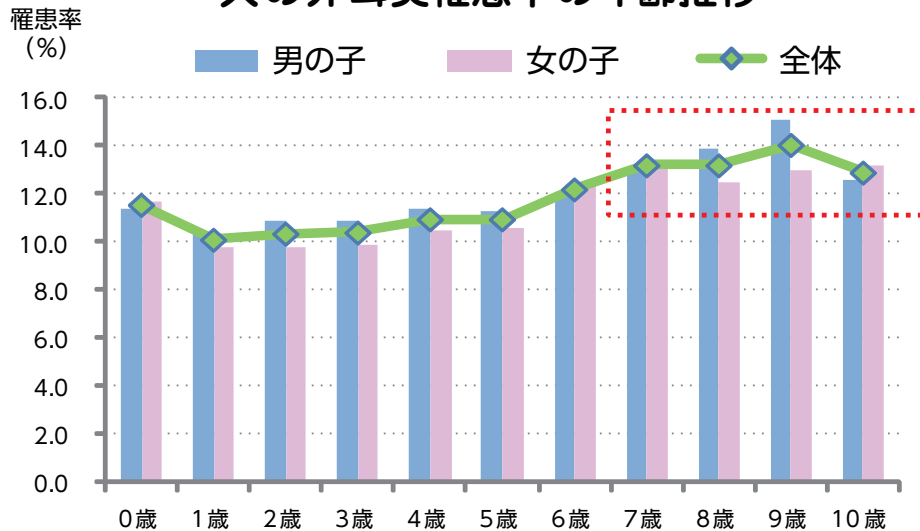
外耳炎にかかりやすい年齢と犬種

外耳炎はワンちゃんの疾患の中で最も保険金請求が多い疾患です。
 全年齢通して気をつけたい病気ですが、シニア期には若干増加する傾向がありますので特に注意してあげましょう。

【表1】
 2008年度にアニコム損保に契約した犬217,150頭（0～10歳）を対象に外耳炎で請求があった犬の罹患率を年齢別に調査した。
 出典：アニコム家庭どうぶつ白書2010

【表1】

犬の外耳炎罹患率の年齢推移

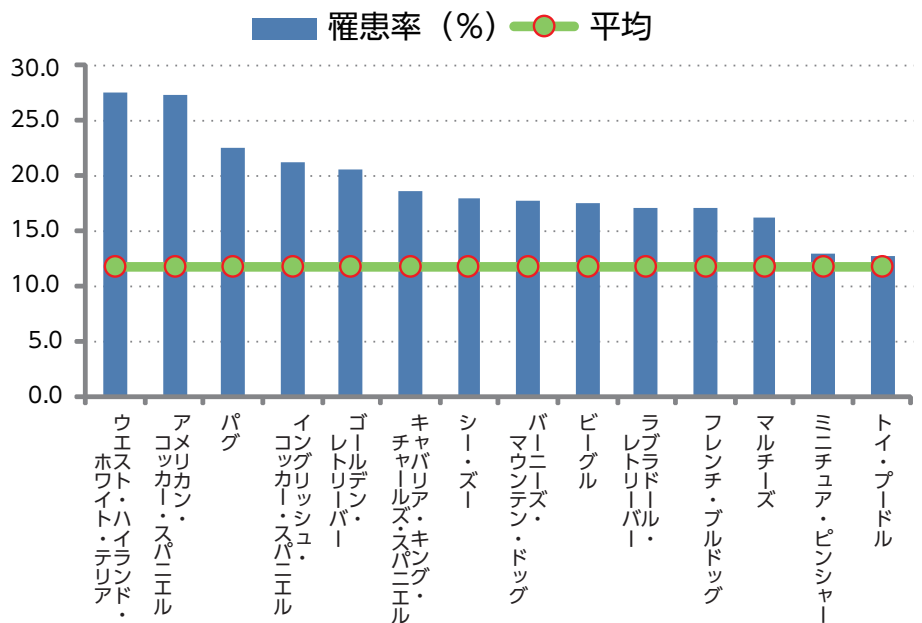


犬全体よりも罹患率が高い犬種は右のとおりです。
 垂れ耳であったり、耳道に毛が多い犬種は比較的罹患率が高い傾向にあります。

【表2】
 2008年度にアニコム損保に契約した犬217,150頭（0～10歳）を対象に外耳炎で請求があった犬の罹患率および手術実施率を年齢別に調査した。
 出典：アニコム家庭どうぶつ白書2010

【表2】

外耳炎罹患率の高い犬種



予防方法

日頃からこまめに耳の中をチェックしましょう（耳あかの量、色、耳の臭いなど）。汚れている場合や、異常がみられる場合には動物病院さんでケア方法を教えてもらいましょう。